

新しい道を切り拓いた いわての女性たち ② 戦後初の国会議員に当選 菅原 エン

1946(昭21)年4月、敗戦後の総選挙は、日本で初めて女性に参政権が認められ、39名の女性が国会議員となりました。菅原エンさんは、岩手県選挙区に出馬してトップ当選を果たし、女性の政治世界への進出の道を拓いた先駆者です。

1900(明33)年浪民村(現一関市大東町)生まれ、県立盛岡高等女学校(現県立盛岡二高)を卒業し、満18歳で結婚。二男一女をもうけるが、夫の酒乱のため結婚生活5年で実家に逃げ帰る苦難の生活を体験した。村の小学校で代用教員をしていたが、子どもを両親に預けて上京、戸板裁縫学校高等師範科に入学した。そこでエンは婦人参政権獲得運動に出会い、天を打たれるほどの衝撃を受けたという。その後婦人ホームの職員となるが、経済力のない婦人の参政権獲得運動は難しかった。半年後、父の看病のため帰郷し、農家を切り盛りし生活した。

46歳の時、弟の友人の勧めでエンは立候補を決めた。結婚のときの忌しい思い出、半年の東京での婦人活動が心に残っていて火を噴かせたようだ。村人たちは無名の「農婦」が選挙に出るといって驚いた。モンペに長靴姿で、コメを背負って超満員の列車を窓から降り降りしながら演説行脚を続け、農民が元気を出して食糧生産に励むためにトドロク公認を訴えた。演説行脚とラジオの政見放送だけが意見を訴える場だったが、男性たちにエールを送り、説いて歩くうちにエンは当選を確信していた。しかし、報道はエンの当選を予想できず、トップ当選は県民を驚かせ、女性でも政治世界に進出できるという勇気を与えた。当選後は、吉岡弥生、村岡花子らと日比谷公会堂などで大会を開き、民生委員に女性を入れることなども主張した。

エンはその後二度、総選挙に落選して政界を去るが、女性の地位向上・啓蒙運動に努め、1994(平6)年2月15日、93歳の生涯を閉じるまで故郷を離れず「農婦」として生きた。

- 【参考図書】
 ・『生きて輝いて—変動期を生きた女たちの記録—』熊谷佳枝(著)1998年
 ・『覚書・岩手の婦人議員史』内川永一郎(著)1988年
 ・『はじめての女性代議士たち 新しき明日の来るを信ず』岩尾光代(著)2006年



▲トップ当選を報道した記事
(新岩手日報 昭和21年4月12日)

● 女性相談 (本館)

相談受付電話 **019-604-3304**

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。
- 相談開設時間

	10:00	17:00	20:00
月	10:00 ~ 17:00		
火	10:00 ~ 17:00		
水	10:00 ~ 20:00		
木	10:00 ~ 20:00		
金	10:00 ~ 17:00		

(第2火曜日、年末年始、祝日は休み)



もりおか女性センター

管理・運営：特定非営利活動法人 参画プランニング・いわて

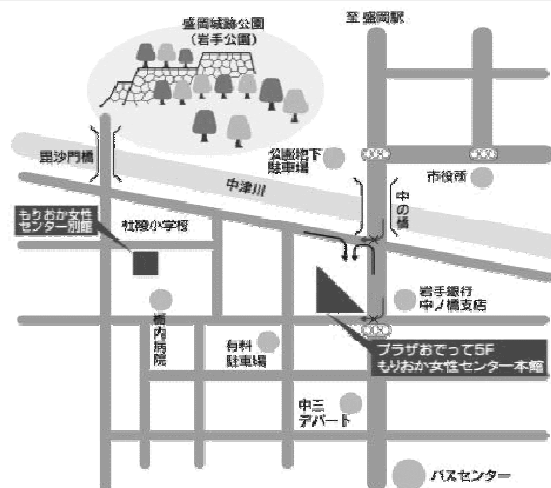
もりおか女性センターは、女と男がともに参画する社会をめざして女性をとりまく様々な問題を考え、解決するための施設です。男女を問わず、すべての市民が気軽に利用できます。

■ 本館

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 ブラザおでって5階
 電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750
 開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:30 (土日祝 17:00まで)
 休館日 毎月第2火曜日、年末年始

■ 別館

〒020-0878 岩手県盛岡市肴町 2-8 (旧盛岡市働く婦人の家)
 電話番号 (019) 624-3583 (FAX 兼)
 開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:00
 休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始



(バス)
 盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車
 本館まで徒歩3分、別館まで徒歩8分

※女性センターには、本館・別館ともに専用の駐車場はありません。
 おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

あとがき

◆『新しい道を切り拓いたいわての女性たち②』いかがでしたでしょうか？岩手には、広く知られていない偉大な方々がたくさんいらっしゃいます。多くの方に、そういった女性達について伝え、読者の方に勇気を与えることができたらいいと思います。次の連載もお楽しみに☆(S)

◆先日、新幹線で車内誌を手にとった。まず読むのが1ページ分のコラム。ほとんどがコラムニストや作家、評論家なる、本職の方が書いているもので、さすがに内容が濃い。しかも、本職の方の文章には必ず強い断定の見解がある。断定すると反論が生まれる。それはツッコミのようであり、だから断定はボケでもある。そこにコラムとの会話の面白さがある。(断定してみました。)祝20号達成！みなさんありがとう！(M)

ひとひと
 —女と男、ともに参画する社会をめざして—

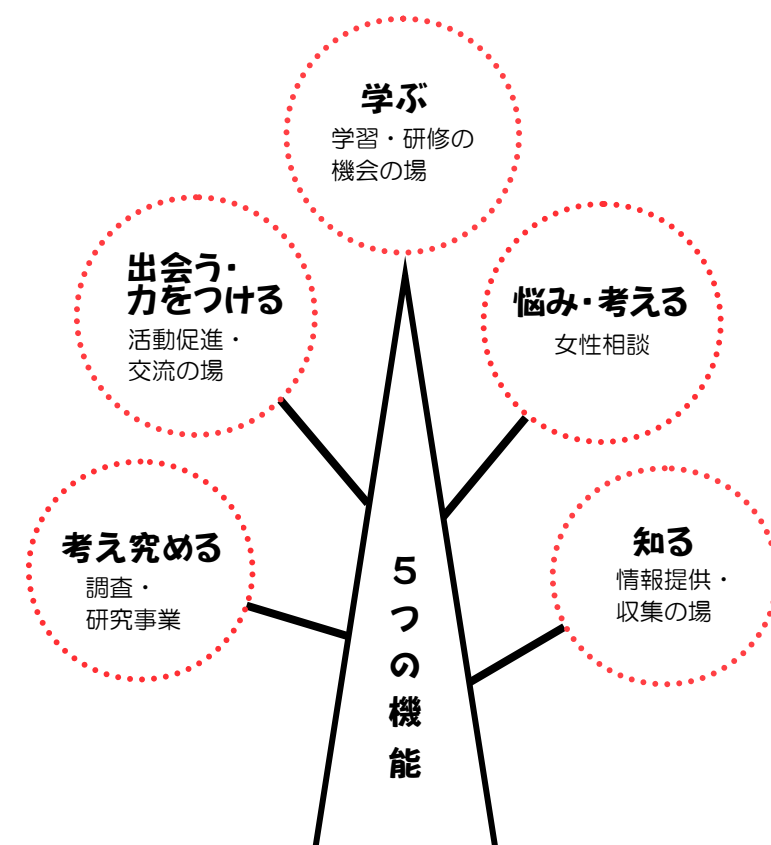
もりおか女性センター

2009年
 9月
 No. 20

ニュースレター

内容

- ◎ フェスティバル2009 開催のお知らせ
- ◎ イベントのご案内
- ◎ 新しい道を切り拓いた いわての女性たち など



平成21年度事業テーマ『広げよう、わたしたちの学びと行動を！』

発行：もりおか女性センター

● 事業の案内

❖ もりおか女性センター フェスティバル 2009 開催! ❖

本館会場

とき 10/2(金)～3(土) ところ 本館(プラザおでって) / 別館(肴町)

講演会

とき 10/2(金)
ところ プラザおでって 3F おでってホール

託児有
要予約

■基調講演 12:50～13:50

演題「**子どもの権利条約国連採択
20周年～経過と報告～**」

講師：
喜多 明人さん(早稲田大学教授、子どもの権利条約ネットワーク代表)

■パネルディスカッション 14:00～15:50

テーマ「**広げよう、子どもの人権と地域ネットワーク**」

コーディネーター：田代 高草さん(岩手大学教育学部准教授)

パネリスト：

喜多 明人さん(早稲田大学教授、子どもの権利条約ネットワーク代表)

村松 敦子さん(弁護士、キャップネット・みやぎ代表)

奥田 睦子さん(子どもの遊ぶ権利のための国際協会日本支部事務局長)

■研究報告 16:00～17:00

テーマ「**思春期学会報告**」(仮)

報告者：福島 裕子さん(岩手県立大学看護学部准教授)

★参加希望は、女性センター窓口または電話で受付。入場無料。

映画会

《もりおか女性の会協賛事業》

とき 10/3(土)
ところ プラザおでって 3F おでってホール

託児有
要予約

■記録映画

『**葦牙ーあしかびー 子どもが拓く未来**』

みちのくみどり学園長の藤澤 昇さんのトークと
オープニングでは学園生による太鼓演奏があります。



＜子どもたちの“こころ”を作る物語＞

今、児童虐待で3日に1人、子どもたちが命を落としています。岩手県盛岡市にある児童養護施設「みちのくみどり学園」は、そんな子どもたちを保護し、育てている場所です。

この映画は、病気療養やその他の事情で施設で暮らす子どもたちとともに生活し、その中での取り組みを通して、職員たちの温かいまなざしを受けながら、傷ついたこころを再生していく子どもたちの記録です。

時 間：【昼の部】14:00(開場 13:30)

【夜の部】18:00(開場 17:30)

入場料：一 般 前売り 1,000円(当日 1,200円)

中高生(前売り・当日共通) 500円

★チケットは、プラザおでって 2F 情報プラザ、川徳プレイガイドにて販売。

広場市

おでって広場にて広場市を開催!

日時：10/3(土) 10時～14時 農産加工物の販売など

別館会場

女性センター別館の利用団体による発表会

発表会

今年度の女性センター事業テーマ「広げよう、わたしたちの学びと行動を!」にそって日頃の活動の成果を発表します。

内容：演技発表、展示発表、茶席など

とき：10/2(金)～3(土) 10時～17時(3日は16時終了)

※茶席は、10/2(金)10時～15時のみ

★その他に、お弁当やお団子などの販売コーナーもあります。

講座修了生企画

● 自分史講座修了生による作品展示
「自分の人生の中の10年」

今年度の受講生が、自分たちの辿ってきた道を大切な人に伝え残したい思いを込めて綴りました。それぞれの自分史作品を展示します。



と き：10/2(金)～3(土) 10時～16時

と ころ：プラザおでって 3F 小会議室

*詳細は事業ちらしをご覧ください。

● 葉っぱの会『生活発見フェスタ』開催!

起業講座から立ち上がった女性グループのイベント。

*エコなお掃除 *クックハーブのお茶 *コーチング

*元気になる雑穀&野菜 *テーブルコーディネート

*女性専門家三人による暮らしとお仕事無料相談会

と き：10/2(金)～3(土) 10時～17時(3日は15時終了)

と ころ：プラザおでって 3F 大会議室

● イベントのご案内

「行動する女性関連施設～地域を拓く～」をテーマに
全国女性会館協議会 第53回全国大会を開催!

と き 10/22(木)、23(金)

と ころ プラザおでって 3F おでってホール

全国女性会館協議会第53回全国大会を、もりおか女性センターで開催します。全国の女性関連施設の関係者が一同に会し、「行動する女性関連施設」を目指し、男女共同参画社会基本法10年を考える講演会やシンポジウムを行います。



■10/22(木)

14:00～15:30

「**男女共同参画社会基本法10年と
女性関連施設の役割**」

講師：堂本暁子さん(前千葉県知事)

15:45～17:15

①事業企画大賞 ②施設を紹介する広報大賞
表彰式(発表・講評)

■10/23(金)

9:30～11:30

「**男女共同参画社会基本法10年を節目にして
～第2ステージをどう取り組むか～**」

- ① 事業に取り組む課題
- ② ライブラリーの新しい試み
- ③ 相談の新しい支援のあり方
- ④ 地域連携と社会資源の活かし方

基調講演
(公開)

シンポジウム
(公開)

定 員 200人(両日とも)

入 場 料 一般 1000円(両日とも)

託 児 6ヵ月以上未就学児までの託児があります。事前の申し込みが必要です。(先着10人、実費500円)。

申 込 方 法 チラシ、または、もりおか女性センターホームページに掲載の「参加申込書」にご記入の上、Eメール・FAX・郵便でお申込みください。

申 込 締 切 10/5(月)必着

問 い 合 せ もりおか女性センター全国大会担当

電話 019-604-3303

《休館のお知らせ》

もりおか女性センター別館(肴町)は、斜路解体等工事のため下記の期間休館いたします。

休館期間：平成21年12月1日から平成22年2月28日迄

※3月1日より従来通り開館します。